

労働者がより幸せ（働きがい、やる気、充実感、生きがいなど）となるために、求められる市の施策についての意見として挙げられたのは、

- ・市内に事業所を持つ企業へプレミアムフライデーやノー残業デー導入の呼びかけ
- ・公共インフラを充実させ住民が暮らしやすい市をつくる
- ・助成金、補助金の支給
- ・男女の賃金差、労働差を無くすための会社（雇用側）への呼びかけ
- ・困りごとを相談できる窓口の開設
- ・正社員と契約社員との処遇相違等の是正
- ・病児保育所の充実
- ・生活に直結する市税（市民税・固定資産税）の減額
- ・市の公共事業（工事）を増やす
- ・高山市全体を活性化し、事業収益及び賃金が上昇する施策
- ・居住区をもっとコンパクトに移行し、市の経費を削減
- ・大学進学者への補助金（アパート代、生活費、学費）を支給
- ・介護手当の充実、介護施設の人手不足への対策

という回答があった。

